

アムンディ・欧州CBファンド
 (米ドルコース)
 <毎月決算型>

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/その他資産(転換社債)	
信託期間	2014年3月28日から2019年7月18日までです。	
運用方針	欧州の転換社債(CB)を主要投資対象とするユーロ売り/米ドル買いの為替取引を行う、「Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド(Q-I4 USD Hgd, 米ドル)」を主要投資対象とし、中長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。なお、「CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)」への投資も行います。	
主要運用対象	アムンディ・欧州CBファンド(米ドルコース)<毎月決算型>	Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド(Q-I4 USD Hgd, 米ドル) CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)
	Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド(Q-I4 USD Hgd, 米ドル)	欧州の転換社債
	CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。原則として外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時(年12回、原則毎月18日。休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

償還 運用報告書(全体版)
 第11作成期

第59期	(決算日	2019年2月18日)
第60期	(決算日	2019年3月18日)
第61期	(決算日	2019年4月18日)
第62期	(決算日	2019年5月20日)
第63期	(決算日	2019年6月18日)
第64期	(償還日	2019年7月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、2019年7月18日に信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに、謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900 (フリーダイヤル)

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス: <https://www.amundi.co.jp/>

■最近5作成期の運用実績

	決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	純資産総額
		円	円	%	%	%	百万円
第7作成期	35期 (2017年2月20日)	9,565	50	0.5	0.2	97.4	371
	36期 (2017年3月21日)	9,584	50	0.7	0.2	96.4	376
	37期 (2017年4月18日)	9,321	50	△2.2	0.2	97.3	338
	38期 (2017年5月18日)	9,678	50	4.4	0.2	97.4	336
	39期 (2017年6月19日)	9,535	50	△1.0	0.2	97.4	325
	40期 (2017年7月18日)	9,634	50	1.6	0.2	97.2	324
第8作成期	41期 (2017年8月18日)	9,233	50	△3.6	0.2	97.2	293
	42期 (2017年9月19日)	9,353	50	1.8	0.2	97.3	288
	43期 (2017年10月18日)	9,397	50	1.0	0.2	97.4	281
	44期 (2017年11月20日)	9,322	50	△0.3	0.2	97.4	275
	45期 (2017年12月18日)	9,064	50	△2.2	0.2	97.3	264
	46期 (2018年1月18日)	9,085	50	0.8	0.3	97.8	233
第9作成期	47期 (2018年2月19日)	8,585	50	△5.0	0.3	97.6	219
	48期 (2018年3月19日)	8,522	50	△0.2	0.3	97.2	216
	49期 (2018年4月18日)	8,583	50	1.3	0.3	97.9	218
	50期 (2018年5月18日)	8,963	50	5.0	0.3	97.5	227
	51期 (2018年6月18日)	8,772	50	△1.6	0.3	97.2	181
	52期 (2018年7月18日)	8,815	50	1.1	0.3	97.4	179
第10作成期	53期 (2018年8月20日)	8,491	50	△3.1	0.4	97.6	168
	54期 (2018年9月18日)	8,618	50	2.1	0.4	97.7	168
	55期 (2018年10月18日)	8,464	50	△1.2	0.4	96.7	164
	56期 (2018年11月19日)	8,327	50	△1.0	0.4	97.3	160
	57期 (2018年12月18日)	8,136	50	△1.7	0.4	96.8	157
	58期 (2019年1月18日)	7,827	50	△3.2	0.4	97.1	151
第11作成期	59期 (2019年2月18日)	8,047	50	3.4	0.4	97.1	154
	60期 (2019年3月18日)	8,117	50	1.5	0.4	97.3	152
	61期 (2019年4月18日)	8,146	50	1.0	0.4	96.6	152
	62期 (2019年5月20日)	7,957	50	△1.7	0.4	97.0	147
	63期 (2019年6月18日)	7,742	50	△2.1	0.4	97.2	143
	(償還時)	(償還価額)					
64期 (2019年7月18日)	7,680.50			△0.8	—	—	142

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

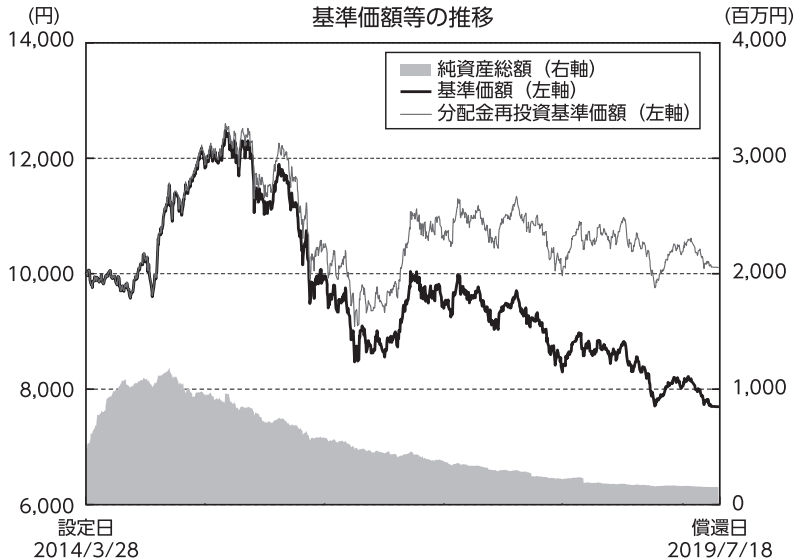
■ 当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準価額	騰 落 率	投 資 信 託	投 資 証 券
				組 益 証 比 率	組 入 比 率
第59期	(期 首) 2019年 1月18日	円 7,827	% —	% 0.4	% 97.1
	1月末	7,882	0.7	0.4	96.8
	(期 末) 2019年 2月18日	8,097	3.4	0.4	97.1
第60期	(期 首) 2019年 2月18日	8,047	—	0.4	97.1
	2月末	8,103	0.7	0.4	96.6
	(期 末) 2019年 3月18日	8,167	1.5	0.4	97.3
第61期	(期 首) 2019年 3月18日	8,117	—	0.4	97.3
	3月末	8,035	△1.0	0.4	96.9
	(期 末) 2019年 4月18日	8,196	1.0	0.4	96.6
第62期	(期 首) 2019年 4月18日	8,146	—	0.4	96.6
	4月末	8,133	△0.2	0.4	96.7
	(期 末) 2019年 5月20日	8,007	△1.7	0.4	97.0
第63期	(期 首) 2019年 5月20日	7,957	—	0.4	97.0
	5月末	7,855	△1.3	0.4	96.7
	(期 末) 2019年 6月18日	7,792	△2.1	0.4	97.2
第64期	(期 首) 2019年 6月18日	7,742	—	0.4	97.2
	6月末	7,686	△0.7	—	—
	(償還時) 2019年 7月18日	(償還価額) 7,680.50	△0.8	—	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

【設定以来の基準価額等の推移】

第1期首 (設定日)	10,000円
第64期末 (償還日)	7,680円50銭
既払分配金 (税込み)	2,555円
騰落率	1.0% (分配金再投資ベース)



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 2014年後半から2015年前半にかけて、ECB（欧州中央銀行）のドラギ総裁などが国債の購入も含む量的緩和策の導入に積極的な姿勢を示したことから、市場に安心感が広がったこと
- ② 2017年前半にかけて、欧州株式市場が力強く上昇したことや、欧州社債市場が好調に推移したこと
- ③ 為替市場において、2014年後半から2015年前半にかけて米ドル高・円安となったこと。また、2016年後半に米ドル高・円安となったこと
- ④ ユーロ売り／米ドル買いの為替取引により、プレミアム（金利差相当分の収益）を得たこと

下落要因

- ① 2015年後半から2016年前半にかけて、リスク資産を回避する姿勢が世界的に強まったことやECB（欧州中央銀行）が発表した金融緩和政策が期待外れのものとなったことなどが欧州CBへの価格下落圧力となったこと
- ② 2018年前半と後半に欧州株式市場が大きく下落したこと
- ③ 為替市場において、2015年後半から2016年半ばにかけて米ドル安・円高となったこと

【投資環境】

〈欧州CB市場〉

2014年半ばに軟調な商品市況や新興国市場の問題をきっかけに株式市場に神経質な動きがみられたことやクレジット・スプレッド（国債との利回り格差）が拡大した後、ドラギECB総裁などが量的緩和策の導入に積極的な姿勢を示したことから市場に安心感が広がり、2015年前半にかけて欧州株式市場は大きく反発しました。2015年後半から2016年前半にかけては、中国元の対米ドル為替レートが突然切り下げられたことを受け、株式などのリスク資産を回避する姿勢が世界的に強まったことなどを受けて、欧州株式市場と欧州社債市場は下落しました。2017年前半には、マクロ経済指標の改善と政治的な安心感を背景に欧州株式市場は上昇し、欧州投資適格債のクレジット・スプレッドが大幅に縮小するなか、欧州社債市場が好調に推移する展開となりました。その後、2018年前半と後半には米中間の貿易摩擦への懸念の高まりなどが背景となり株式市場は下落し、クレジット・スプレッドは拡大しました。2019年に入り、米中間の貿易交渉が進展するとの期待やFRB（米連邦準備理事会）やECBによる利下げ観測が相場を支え、欧州株式市場は上昇基調で推移し、欧州社債市場も堅調に推移する展開となりました。こうした市場環境を受け、欧州CB市場は2014年後半から2015年前半にかけて上昇した後、2016年前半にかけて大幅に下落しました。その後、2017年前半にかけて上昇基調で推移しましたが、2018年は軟調傾向となり、2019年には反発に転じる動きとなりました。

〈為替市場〉

当ファンド設定当初、102円台で始まった米ドル／円相場は、予想外の日銀の追加金融緩和を受けて円売りが加速し、ギリシャの債務返済交渉の難航でユーロが売られ米ドルが買われたことなども材料に、2015年央には米ドルは一時125円台へ上昇しました。その後、英国の国民投票でEU（欧州連合）離脱が選択されたことからリスク回避の円買いが進行するなど2016年後半には一時1米ドル100円を割り込む水準へ下落する動きとなりました。しかし年末に、米国でトランプ氏が大統領選挙に勝利すると積極財政が米景気の拡大持続と金利上昇への思惑を強め、1米ドル118円台へ米ドル高が進行しました。その後はおおむね1米ドル110円を挟んだ動きとなりました。

〈日本の短期国債市場〉

当ファンド設定当初は、日銀の「量的・質的金融緩和」のもと、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは0%をやや上回る水準で推移していましたが、日銀がマネタリーベース拡大のためにTDBを大量に買い続けたことから2014年後半に利回りは緩やかに低下し、マイナス圏での推移となりました。2016年1月末に日銀が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」を採用し日銀当座預金に対するマイナス金利導入が決定されると、利回りは更に低下し、一時は-0.40%を下回る水準まで低下しました。2017年以降は日銀の金融緩和縮小が意識され始めたことから、利回りのマイナス幅は縮小したものの、-0.1%を大きく上回ることはなく、-0.14%前後で償還日を迎えました。

【ポートフォリオ】

＜当ファンド＞

当ファンドは、欧州の転換社債を主要投資対象とする米ドル建の外国籍投資信託「Amundi Funds ユーロピアン・コンバーチブル・ボンド (Q-I4 USD Hgd、米ドル) ※」と、円建の国内籍投資信託「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」を投資対象とし、中長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いました。当ファンドは「Amundi Funds ユーロピアン・コンバーチブル・ボンド (Q-I4 USD Hgd、米ドル) ※」に90%以上投資することを基本としていることから、この運用の基本方針に従い、当該投資信託を高位に組み入れました。ただし、2019年7月18日の償還に向けて2019年6月下旬に組入有価証券等を売却し、以降はコール・ローン等の短期金融資産を中心とした安定運用に切り替えました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

＜Amundi Funds ユーロピアン・コンバーチブル・ボンド (Q-I4 USD Hgd、米ドル) ※＞

当ファンドは、下値抵抗力がある一方で株価上昇に追随できる特性を備えた銘柄を重視し、こうした特性のバランスが良い新発債をポートフォリオに加えしました。また、転換価格と株価に差のある保有銘柄については、新発債に入れ替えるなどCB特性の改善を図りました。パフォーマンスの良好な銘柄やセクターについては利益確定のため一部売却しました。一部の銘柄においては、コンバクシティの利点を活かすための取引を行いました。

(アムンディ・アセットマネジメント)

実質的なユーロ建資産に対し、ユーロ売り／米ドル買いの為替取引を行い、信託期間を通じて米ドルのエクスポージャーをおおむね100%に維持しました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

※2019年6月1日付で、外国籍投資信託「Amundi Funds—コンバーチブル・ヨーロッパ (I4HUシェアクラス、米ドル)」は、「Amundi Funds ユーロピアン・コンバーチブル・ボンド (Q-I4 USD Hgd、米ドル)」に名称変更されました。

＜CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）＞

設定来、主として12ヵ月以内に償還を迎える国債、政府保証債、地方債への投資と債券現先取引を行い、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました。第59期から第63期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください。また、設定来の分配金額につきましては、後記の「投資信託財産運用総括表」をご覧ください。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

満期償還にあたり、受益者のみなさまのご愛顧に対し心からお礼申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第59期～第64期 (2019年1月19日 ～2019年7月18日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	43円 (12) (30) (1)	0.541% (0.150) (0.375) (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 (印 刷 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.056 (0.055) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	47	0.597	

期中の平均基準価額は7,949円です。

- (注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2019年1月19日から2019年7月18日まで）

投資信託受益証券、投資証券

決 算 期		第 59 期 ～ 第 64 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）	口	千円	口	千円
		—	—	599,246	602
外国	(ルクセンブルク)	口	千米ドル	口	千米ドル
	Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ ボンド (Q-I4 USD Hgd、米ドル)	—	—	1,425	1,392

- (注1) 金額は受渡し代金です。
(注2) 単位未満は切捨てです。

■ 利害関係人との取引状況等（2019年1月19日から2019年7月18日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2019年7月18日現在）

償還日現在、有価証券の組入はありません。

（前作成期末：2019年1月18日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘	柄	第10作成期末（第58期末）	
		口	数
CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）			□ 599,246

(2) 外国（外貨建）投資証券

銘	柄	第10作成期末（第58期末）	
		口	数
(ルクセンブルク) Amundi Funds－コンバーチブル・ヨーロッパ (I4HU シェアクラス、米ドル)			□ 1,425

■投資信託財産の構成（2019年7月18日現在）

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		千円 143,182	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額		143,182	100.0

（注）金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本、基準価額及び償還価額の状況

(2019年2月18日) (2019年3月18日) (2019年4月18日) (2019年5月20日) (2019年6月18日) (2019年7月18日)現在

項 目	第 59 期 末	第 60 期 末	第 61 期 末	第 62 期 末	第 63 期 末	償 還 時
(A) 資 産	157,566,323円	154,540,292円	154,597,741円	148,143,797円	144,694,392円	143,182,262円
コール・ローン等	6,666,894	5,194,441	5,456,084	4,884,084	4,551,095	143,182,262
投資信託受益証券(評価額)	602,541	602,481	602,481	602,481	602,362	—
投資証券(評価額)	150,296,888	148,743,370	147,443,334	142,657,232	139,540,935	—
未 収 入 金	—	—	1,095,842	—	—	—
(B) 負 債	2,738,427	1,599,110	1,967,347	1,122,509	1,121,880	216,219
未 払 金	—	—	548,067	—	—	—
未払収益分配金	961,978	942,085	936,836	923,806	927,198	—
未払解約金	1,619,400	499,999	299,999	—	—	—
未払信託報酬	142,925	130,167	141,480	143,180	125,964	132,624
未払利息	19	14	15	13	13	404
その他未払費用	14,105	26,845	40,950	55,510	68,705	83,191
(C) 純資産総額(A-B)	154,827,896	152,941,182	152,630,394	147,021,288	143,572,512	142,966,043
元 本	192,395,677	188,417,145	187,367,311	184,761,257	185,439,769	186,141,511
次期繰越損益金	△37,567,781	△35,475,963	△34,736,917	△37,739,969	△41,867,257	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△43,175,468
(D) 受 益 権 総 口 数	192,395,677口	188,417,145口	187,367,311口	184,761,257口	185,439,769口	186,141,511口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,047円	8,117円	8,146円	7,957円	7,742円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	7,680円50銭

(注記事項)

作成期首元本額	193,655,333円
作成期中追加設定元本額	4,145,893円
作成期中一部解約元本額	11,659,715円

アムンディ・欧州CBファンド（米ドルコース）〈毎月決算型〉

■ 損益の状況

	第59期 自2019年1月19日	自2019年2月19日	至2019年2月18日	第62期 自2019年4月19日	自2019年5月21日	至2019年5月20日
	第60期 自2019年2月19日		至2019年3月18日	第63期 自2019年5月21日		至2019年6月18日
	第61期 自2019年3月19日		至2019年4月18日	第64期 自2019年6月19日		至2019年7月18日

項 目	第 59 期	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期	第 64 期
(A) 配 当 等 收 益	211,951円	207,649円	207,456円	198,744円	195,337円	△ 8,157円
受 取 配 当 金	214,227	208,901	207,615	199,767	195,659	—
支 払 利 息	△ 2,276	△ 1,252	△ 159	△ 1,023	△ 322	△ 8,157
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	5,152,246	2,189,386	1,425,204	△ 2,605,929	△ 3,117,647	△ 994,484
売 買 益	5,184,363	2,203,767	1,431,163	1,828	—	1,077,167
売 買 損	△ 32,117	△ 14,381	△ 5,959	△ 2,607,757	△ 3,117,647	△ 2,071,651
(C) 信 託 報 酬 等	△ 157,244	△ 142,979	△ 155,745	△ 157,751	△ 139,159	△ 147,116
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	5,206,953	2,254,056	1,476,915	△ 2,564,936	△ 3,061,469	△ 1,149,757
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 36,770,378	△ 31,735,254	△ 30,145,281	△ 29,087,733	△ 32,576,475	△ 36,565,142
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 5,042,378	△ 5,052,680	△ 5,131,715	△ 5,163,494	△ 5,302,115	△ 5,460,569
(配 当 等 相 当 額)	(1,100,052)	(1,105,190)	(1,123,632)	(1,129,509)	(1,152,694)	(1,173,377)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,142,430)	(△ 6,157,870)	(△ 6,255,347)	(△ 6,293,003)	(△ 6,454,809)	(△ 6,633,946)
(G) 計 (D+E+F)	△ 36,605,803	△ 34,533,878	△ 33,800,081	△ 36,816,163	△ 40,940,059	—
(H) 収 益 分 配 金	△ 961,978	△ 942,085	△ 936,836	△ 923,806	△ 927,198	—
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 37,567,781	△ 35,475,963	△ 34,736,917	△ 37,739,969	△ 41,867,257	—
償 還 差 損 益 金 (D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△ 43,175,468
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 5,042,378	△ 5,052,680	△ 5,131,715	△ 5,163,494	△ 5,302,115	—
(配 当 等 相 当 額)	(1,100,052)	(1,105,190)	(1,123,632)	(1,129,509)	(1,152,694)	(—)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,142,430)	(△ 6,157,870)	(△ 6,255,347)	(△ 6,293,003)	(△ 6,454,809)	(—)
分 配 準 備 積 立 金	7,918,512	6,983,063	6,171,684	5,184,045	4,313,025	—
繰 越 損 益 金	△ 40,443,915	△ 37,406,346	△ 35,776,886	△ 37,760,520	△ 40,878,167	—

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末（第59期から第63期まで）の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

第59期計算期間末における費用控除後の配当等収益（205,740円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（1,100,052円）および分配準備積立金（8,674,750円）より分配対象収益は9,980,542円（10,000口当たり518円）であり、うち961,978円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

第60期計算期間末における費用控除後の配当等収益（195,267円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（1,105,190円）および分配準備積立金（7,729,881円）より分配対象収益は9,030,338円（10,000口当たり479円）であり、うち942,085円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

第61期計算期間末における費用控除後の配当等収益（187,661円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（1,123,632円）および分配準備積立金（6,920,859円）より分配対象収益は8,232,152円（10,000口当たり439円）であり、うち936,836円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

第62期計算期間末における費用控除後の配当等収益（40,993円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（1,129,509円）および分配準備積立金（6,066,858円）より分配対象収益は7,237,360円（10,000口当たり391円）であり、うち923,806円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

第63期計算期間末における費用控除後の配当等収益（56,178円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（1,152,694円）および分配準備積立金（5,184,045円）より分配対象収益は6,392,917円（10,000口当たり344円）であり、うち927,198円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
1 万口当たりの分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
	(2019年1月19日 ～2019年2月18日)	(2019年2月19日 ～2019年3月18日)	(2019年3月19日 ～2019年4月18日)	(2019年4月19日 ～2019年5月20日)	(2019年5月21日 ～2019年6月18日)
当期分配金	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	(0.618%)	(0.612%)	(0.610%)	(0.624%)	(0.642%)
当期の収益	10	10	10	2	3
当期の収益以外	39	39	39	47	46
翌期繰越分配対象額	468	429	389	341	294

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年 3 月 28 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年 7 月 18 日		資産総額	143,182,262円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	216,219円
				純資産総額	142,966,043円
受益権口数	480,487,640口	186,141,511口	△294,346,129口	受益権口数	186,141,511口
元本額	480,487,640円	186,141,511円	△294,346,129円	1万口当たり償還金	7,680.50円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	636,297,195円	627,680,371円	9,865円	0円	0.0000%
第2期	809,139,466	794,828,241	9,823	0	0.0000
第3期	980,877,376	973,985,403	9,930	5	0.0500
第4期	1,094,242,927	1,064,517,302	9,728	5	0.0500
第5期	1,053,229,306	1,018,298,242	9,668	5	0.0500
第6期	1,054,151,075	1,074,802,452	10,196	5	0.0500
第7期	1,053,812,983	1,023,430,132	9,712	5	0.0500
第8期	1,037,473,671	1,121,374,902	10,809	5	0.0500
第9期	999,951,849	1,091,128,285	10,912	5	0.0500
第10期	934,227,822	1,042,162,176	11,155	5	0.0500
第11期	794,305,956	924,399,160	11,638	5	0.0500
第12期	801,935,032	971,505,289	12,115	5	0.0500
第13期	778,740,074	930,174,335	11,945	5	0.0500
第14期	748,022,982	894,567,705	11,959	50	0.5000
第15期	723,707,576	877,055,433	12,119	50	0.5000
第16期	683,951,721	841,111,185	12,298	50	0.5000
第17期	686,806,024	826,129,277	12,029	50	0.5000
第18期	634,727,388	721,577,897	11,368	50	0.5000
第19期	630,265,773	701,518,383	11,131	50	0.5000
第20期	626,932,336	739,863,759	11,801	50	0.5000
第21期	605,427,491	689,786,020	11,393	50	0.5000
第22期	608,406,576	632,844,594	10,402	50	0.5000
第23期	580,823,874	571,701,761	9,843	50	0.5000
第24期	578,544,037	568,418,848	9,825	50	0.5000
第25期	569,118,762	543,281,765	9,546	50	0.5000
第26期	569,502,843	539,822,715	9,479	50	0.5000
第27期	554,456,912	490,934,127	8,854	50	0.5000
第28期	524,250,069	471,718,457	8,998	50	0.5000
第29期	515,204,886	443,664,024	8,611	50	0.5000
第30期	509,854,490	442,337,457	8,676	50	0.5000
第31期	483,485,262	426,556,758	8,823	50	0.5000
第32期	451,020,902	412,111,118	9,137	50	0.5000

アムンディ・欧州CBファンド（米ドルコース）＜毎月決算型＞

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 33 期	451,407,405円	450,518,853円	9,980円	50円	0.5000%
第 34 期	417,437,944	399,432,909	9,569	50	0.5000
第 35 期	388,235,814	371,342,404	9,565	50	0.5000
第 36 期	392,800,648	376,459,047	9,584	50	0.5000
第 37 期	363,271,607	338,589,742	9,321	50	0.5000
第 38 期	347,439,349	336,255,865	9,678	50	0.5000
第 39 期	341,211,349	325,340,702	9,535	50	0.5000
第 40 期	336,386,651	324,069,876	9,634	50	0.5000
第 41 期	317,969,923	293,570,285	9,233	50	0.5000
第 42 期	308,755,235	288,774,940	9,353	50	0.5000
第 43 期	299,380,087	281,331,786	9,397	50	0.5000
第 44 期	295,562,943	275,521,524	9,322	50	0.5000
第 45 期	292,262,297	264,897,746	9,064	50	0.5000
第 46 期	256,478,772	233,011,388	9,085	50	0.5000
第 47 期	256,246,250	219,997,401	8,585	50	0.5000
第 48 期	253,707,634	216,204,892	8,522	50	0.5000
第 49 期	254,612,869	218,530,705	8,583	50	0.5000
第 50 期	253,794,633	227,469,338	8,963	50	0.5000
第 51 期	207,350,902	181,895,338	8,772	50	0.5000
第 52 期	203,600,054	179,482,252	8,815	50	0.5000
第 53 期	198,953,182	168,935,383	8,491	50	0.5000
第 54 期	195,904,572	168,827,343	8,618	50	0.5000
第 55 期	194,320,321	164,465,061	8,464	50	0.5000
第 56 期	192,752,364	160,497,805	8,327	50	0.5000
第 57 期	193,411,033	157,363,390	8,136	50	0.5000
第 58 期	193,655,333	151,567,810	7,827	50	0.5000
第 59 期	192,395,677	154,827,896	8,047	50	0.5000
第 60 期	188,417,145	152,941,182	8,117	50	0.5000
第 61 期	187,367,311	152,630,394	8,146	50	0.5000
第 62 期	184,761,257	147,021,288	7,957	50	0.5000
第 63 期	185,439,769	143,572,512	7,742	50	0.5000

■償還金のお知らせ

償 還 決 算 日	2019年7月18日
1 万口当たりの償還金 (税込み)	7,680円50銭